

子どもに笑顔 若者に仕事 老後に安心を

市会へと押し上げていただき、
早いものでまもなく4年になります。
みなさんのご協力もあり、
おかげさまで4年の間多くのことができました。
共産党市会議員団を代表して本会議で2回質問し、
みなさんの切実な声を届けました。
市民の生活を守り、快適な暮らしを願って
これからも力いっぱいがんばります。



日本共産党

京都市会議員 1期

森田 ゆみ子

市会



もりた由美子

1968年5月28日、大阪市此花区生まれ ▶高校卒業後演劇研究所で学び、劇団京芸で女優を務める ▶子育てと家事のかたわら、洛南中学校PTA役員など、地域の願い実現の活動 ▶市議1期：文化環境委員歴任、元新日本婦人の会南支部常任委員 ▶家族は夫と中3・高1の息子、そして黒ネコじゅうべえ ▶趣味は山菜採り、編み物、少林寺拳法、手作り人形劇、おもちゃ作り、クロスワードパズル。

森田ゆみ子

願いとどく南区へ

1 バス待ち環境の改善

▶南区では市バスの本数が少なく、なかなか来ないバスを待つのも大変です。循環バスや、バス待ち環境の改善を要望し、久世の東土川バス停は企

業の敷地内にできたのを
はじめ、十条通りの多くの
バス停に屋根付きのベンチが実現しました。



2 安全で安心して暮らせるまちづくり

▶市会議員になってすぐに、南区の西高瀬川沿いの上鳥羽橋南側で高齢の男性が堤防から足を踏み



外して5m下に転落し大怪我をしました。以前から転落事故が何回もある現場に

柵などは無く、今まで何度要望しても予算がつかせませんでした。しかし、このたびの事故を教訓に粘り強く要望し、転落防止柵を付けることができました。

▶「吉祥院商店街に車が入らないようにしてほしい」その声を受けて南警察と南部土木の連携で電柱に看板を付けてもらうことができました。

3 文化・スポーツ施設は市民の声で!!

▶文化庁が京都に来ることが決まりましたが、京都市の美術館耐震改修や文化政策は専門家が首をかしげることばかりです。文化人、芸術家と連携し、市政に反映できるよう頑張っています。

▶少年サッカーのコーチや保護者からの「吉祥院グ

ラウンドを芝生にしてほしい」との要望をうけ、委員会で何度も取り上げ人工芝化が実現しました。昼間はグラウンドゴルフ場として使用でき、地域の方に喜ばれています。



4 子どもを育てる母として

▶中学校給食は多くの保護者から切実な声が寄せられました。「多忙でお弁当を作る時間がない」「家が遠い子どもにとっては弁当が重くて負担」などです。京都市は愛情弁当論を掲げて選択の自由とありますが、温かくておいしい給食をみんなで食べることが食育にとっても重要だと思います。他都市では全員制の給食が当たり前になっており本

会議で質問しました。

▶子沢山の家庭では、誰かが風邪を引けばすぐにみんなに感染してしまいます。安心して子どもを生み育てるためには、せめて子どもの医療費の心配は不要となるよう求めています。



いまい小児科クリニック 所長
今井博之さん

日本の貧困率は先進国中ワースト2位、母子家庭などのひとり親世帯では、半数以上が貧困下に生活しているといえます。せめて、中学卒業までの医療費やインフルエンザワクチンなどを無料にしてほしい。

託 した い 願 い



劇団京芸 俳優
竹橋 団さん

最近、小・中学校での演劇鑑賞会が少なくなったのは問題だと感じています。劇団も困っていますが、何より子どもたちの豊かな発達のために、文化に直接触れることができる機会を増やしてほしい。